

不適合情報

2018年6月6日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	現場にて燃料プール冷却系制御盤の警報試験時、中央制御室に本来発生しない当該制御盤の故障を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	6号機	原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器(B)冷却水出口温度調節弁の点検時、駆動用制御空気圧力計に指示不良を確認した。当該計器を修理。	
3	6号機	取水設備点検用門型クレーンの点検時、走行用レールの隙間が管理値を超えていることを確認した。当該レールを修理。	